Twitter Bot データベース定義

1. データベース要件

AWSのDynumDBを使用してテーブルを管理する。

1.1.テーブル一覧

No.	テーブル名	説明	備考
1	twitterPosts	twitterに投稿する記事の一覧	
2	twitterHistoryPosts	1レコードずつ投稿していく	

1.2.テーブル定義

1.2.1. twitterPostsテーブル

No.	論 理 名	物理名	型	バーテ ィーシ ョンキ ー	制約	説明	備考
1	作 成 日	createdAt	String	0	UNICODE、NOT NULL	作成日をユニーク として管理する。 ms単位で計測。	
2	本 文	text	String	-	NOT NULL	Twitterの本文を保 持する。	
3	URL	url	String	-	-	URLを保持する。	
4	タグ	tag	String	-	-	タグを保持する。	
5	開 始 日	startPeriod	String	-	※開始日が入力されている場合、終了日が存在することを バックエンドで担保	投稿を開始したい 期間を保持する。	
6	終 了 日	endPeriod	String	-	※終了日が入力されている場合、開始日が存在することを バックエンドで担保	投稿を終了したい 期間を保持する。	

1.2.2. twitterHistoryPostsテーブル

No.	論理 名	物理名	型	パー ティ ーシ ョン キー	制約	備 説明 考
1	作成 日	createdAt	String	0	UNICODE、NOT NULL	作成日をユニーク として管理する。 ms単位で計測。
2	本文	text	String	-	NOT NULL	Twitterの本文を保 持する。
3	URL	url	String	-	-	URLを保持する。
4	タグ	tag	String	-	-	タグを保持する。
5	開始日	startPeriod	String	-	※開始日が入力されている 場合、終了日が存在するこ とをバックエンドで担保	投稿を開始したい 期間を保持する。
6	終了日	endPeriod	String	-	※終了日が入力されている場合、開始日が存在することをバックエンドで担保	投稿を終了したい 期間を保持する。
7	投稿 済み フラ グ	posted	String	0	UNICODE、NOT NULL	true、falseで管 理、投稿が済んだ フラグをtrueにす る。
8	登録 日	registration At	String	0	NOT NULL	ms単位で計測。

1.2.2.1. twitterHistoryPosts グローバルセカンダリインデックス

No.	論理 名	物理名	型	パーティ ーション キー	型	ソートキー	説明	備考
1	投稿 日 index	postedCreatedAtIndex	String	posted	String	createdAt	postedをパー ティーション キーとした検 索用のテーブ ル	